

# 訓練免疫・体質の研究



海老原 敬

Takashi Ebihara

教授 博士（医学）

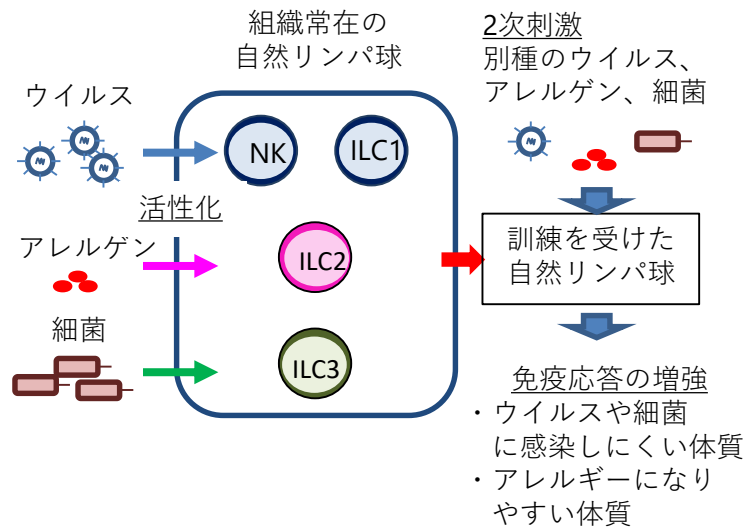
大学院医学研究系 医学専攻 病態制御医学系 微生物学講座

## 研究キーワード

自然リンパ球、NK細胞、訓練免疫、体質、アレルギー、抗腫瘍免疫、抗細菌免疫  
抗ウイルス免疫

## 研究概要

ウイルスに感染しやすい人、アレルギーを起こしやすい人など、私達の免疫は一定の方向性を持ちます。このような「体質」を司る細胞として、組織に常在するリンパ球集団がみつかかり、自然リンパ球と名前が付きしました。私達の研究目標は、自然リンパ球の新しい機能制御機構を発見し、免疫体質をコントロールすることです。特に、自然リンパ球の「訓練免疫」に着目しています。例えば、BCGを接種するとウイルス感染症にかかりづらくなることが分かっています。こういう異なる病原体やアレルギーに対する長期免疫増強効果を訓練免疫と言います。私達は、訓練免疫細胞を追跡しうる新しい生体システムを開発し、ウイルス・腫瘍・アレルギー・細菌に対する訓練免疫を研究しています。



図：訓練された自然リンパ球と体質

## 予想される応用例

「体質」改善につながる分子標的薬を開発できる。

## 産業界へのアピールポイント

訓練免疫細胞を追跡しうる生体システムにより、様々な食品や薬品が持つ体質改善効果を評価できる。